

人権集会開催

12月6日【月】午後、体育館において令和3年度 人権集会が開催されました。ひとりだち委員の司会のもと、1年生から6年生まで順番に取組発表から始まりました。11月11日から12月3日までの人権月間の期間中、各学級で目指してきたこと、大切にしてきたことがよく伝わってきました。今回は、体育館という広い空間でありながら、マイクなしで、発表者全員が聴き手の方を向いて話す、という声量・話す内容を覚えるという、高いハードルでしたが、体育館後方まで聞こえる声量で、堂々とした姿を示すことができていました。にこにこ言葉、挨拶、礼儀など、人権集会に相応しい取組が各学級で行われ、成果を残せたこと、今後も大切にしていきたいことが明らかになっていました。

次にひとりだち委員から、人権標語の優秀賞、最優秀賞の発表がありました。優秀賞、最優秀賞の標語は以下の通りです。

【優秀賞】

- 1年 「ちくちく言葉を ぽかぽかな言葉にかえると みんなうれしくなるね。」
- 3年 「わたし発 やさしい心 届けます」
- 4年 「あいさつは 笑顔をつくる いい言葉」
- 5年 「あいさつで みんなの心が ぽかぽか」

【最優秀賞】

- 2年 「思いやり みんなもてば スマイルに」
- 6年 「マスクしても 笑顔に見える 優しい目」

優秀賞、最優秀賞の標語に象徴されるように、掲示してあった全員の標語から温かさ、優しい気持ちが伝わってきました。

続いて、先生方がペアになり、4箇所でのブックトークです。それぞれの箇所で感情がこもった朗読が行われ、絵本に夢中になる子どもたちの姿がありました。感想交流では学年問わず、積極的に発表する姿が素敵でした。

最後に全校合唱を行いました。間隔をとり、マスクをしたまま、今年度初の全校合唱でした。ほとんど練習はできませんでしたが、久し振りに聴く合唱からそのよさを実感しました。

1時間20分程度の集会でしたが、日吉小がこれまで大切にしている『人権の誓い』、『人権の取組』が、今年度も着実に実践できた会となりました。

